

令和4年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

受注者	工事件名	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
アクアインテック株式会社	三河島水再生センター藍染東系第一沈殿池1号機械設備更新工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	複雑な躯体形状にも配置が可能なLEDローブライトで十分な照度を確保し、LEDのため消費電力が少なく、CO ₂ 削減にも貢献した。	沈殿池内での工事の場合、通常、投光器(約0.2kWh/台)を複数台設け照度を確保する必要がある。この方法は、照射した箇所は明るい影になる部分は非常に暗くなる。本工事で採用したLEDのローブライトは単体光源の輝度は大きくないが、光源が沢山あるため影が出来ずらく全体的に明るい空間を作ることが出来る。LEDのため消費電力も20mで約0.12kWh(40m/1水路)と少なくCO ₂ 削減(約4,500kg-CO ₂)に貢献できる。				
石川徳建設株式会社	北区志茂一、二丁目付近再構築その4工事	(1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)	地元住民の理解と協力が得られるよう、工事お知らせチラシの作成、配布を行った。片面だけでなく両面にわたって、かみ砕いた説明文とイラストを用いて表現し、工事の必要性や内容が理解しやすいよう努めた。また、現場では工事内容及び下水道のしくみをイラストにて掲示した。	地元住民の協力が無ければ、再構築工事を完了する事は出来ないため、工事内容及び下水道の必要性を理解してもらえるよう、親切・丁寧な広報に努めた。				
		(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	地域柄、年配の住民が多く、安全を確保するため、段差解消用スロープを設置の上、作業を行った。また、歩行者通路では、自転車通行者に降りて通行していただくよう、看板の掲示に加えて音声案内機(赤外線センサー内蔵)によるアナウンスを実施した。	工事に必要な仮設ホース等の養生は、養生テープによるものが一般的である。一方で、当該現場は住宅地での施工であり、年配の方から小さなお子さまが多く住まわれている地域のため、ホースに踏き怪我することなく安全に通行できるように、段差解消用スロープを設置し事故防止を図っている。交通誘導員の声掛誘導だけでは、自転車通行者への対応が間に合わないときがあるが、赤外線センサー内蔵の音声案内機を設置することにより、事前に注意喚起を行える。本機器の設置以降、自転車を降りて通行していただく方が増加した。				
		(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	現場内の小学校に協力いただき、「下水道のしくみについて」の説明及び打水大作戦を実施した。	地域住民のより深い協力を得られるように、下水道の説明にあたり、事前に下水道のしくみをアニメーションで紹介したDVDを鑑賞し、現地で補完的な内容を説明した。その後、打水大作戦を先生・生徒と一緒にを行い、下水道事業の学習機会を創出するとともに、地域との連携を図った。				
宇都宮工業株式会社	芝浦水再生センター水処理機械設備改良工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	①救護用担架を施工場所に常設 ②AEDを施工場所に常設 ③外国人労働者へ分かりやすく注意喚起するためにイラストと二か国語表記を組み合わせて掲示	施工場所の安全掲示板近傍の分かりやすい場所に救護用担架やAEDを常設し、誰でも使用できるようにした点については、現場事務所に保管される例が多いが、センター内の工事は事務所と現場が離れている場合が多く、実効性の向上に繋がった。また、外国人作業員にも分かりやすく注意喚起するために、開口部の注意喚起や作業区画の標識に母国語表示とイラストを一緒に用いて表示した。				
荏原実業株式会社	多摩川上流水再生センターほか2か所脱臭設備補修工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	クレーン車のアウトリガーに「完全張出しヨシ!」の特製ステッカーを作成し貼付	脱臭設備である活性炭吸着塔内の活性炭カートリッジの搬出に使用するクレーン車のアウトリガーに、「完全張出しヨシ!」の文字の特製ステッカーを貼付し、完全張り出しが目でわかるよう工夫した。本取組により、事故予防対策の重点項目の一つである重機災害の撲滅について、比較的安価で効果的に対策を図ることができている。				

令和4年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

受注者	工事件名	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
株式会社クリタス	三河島水再生センター浅草系南汚泥ポンプ設備改良工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	① 研り作業時、透明ビニールシート及び、高性能空気フィルター(HEPAフィルター)を使用した集塵機を用いた工事エリアの防塵対策の強化を図った。 ② 新型コロナウイルス感染症の予防対策として、サーモカメラによる体温測定、アルコールディスペンサーによる消毒のほか、換気の指標となるCO ₂ 濃度測定 (CO ₂ モニターによる監視) を行い現場事務所内の適切な換気を実施した。	① 通常、研り作業は、作業場所をブルーシートで覆い外部から粉塵の発生状況を知ることが出来なかったが、本工事では透明のビニールシートで作業場所を覆い作業環境の可視化を図った。また、高性能空気フィルター(HEPAフィルター)を使用した集塵機を用いた事で工事エリアの防塵対策の強化を図った。 ② 朝昼晩の一日三回の体温測定を忘れず実施するために、サーモカメラを設置し、確実な体温測定を実施した。また、現場事務所は複数人が長時間滞在することを避けるためCO ₂ 濃度計を設置し、CO ₂ が高くなるとアラームで知らせ三密を避ける対策を併せて実施した。さらに、手指の消毒はアルコールディスペンサーを設置し、定期的なアルコール消毒を実施した。				
株式会社サンワード	渋谷区南平台町付近外管渠補修工事	(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	工事現場内に設置したAEDを周辺住民も利用可能であることをPR 夏期の熱中症対策として経口補水液等を周辺住民にも配布できるよう常備	地域住民に配布している工事お知らせビラに、現場内に設置したAEDは「いつでも・誰でも」利用できることを記載し、広く周知した。 また、熱中症対策として常備した経口補水液等について、現場に従事する作業員だけでなく、地域住民から求められた場合にも提供することで、工事現場内や周辺で万が一の事が起こっても対処できるという安心感を得ることができた。				
正和興業株式会社	文京区春日一丁目、豊島区南池袋二丁目付近管路耐震化工事	(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	夜間工事において、ブレーカーサイレンサーと防音パネルを併用し騒音の低減を図った。	夜間工事では、インバート壊しを行う際に発生する騒音が問題となるため、使用するブレーカーに「ブレーカーノイズサイレンサー」を取付けると共に地上部には防音パネルを設置し、騒音の低減を図り周辺住民への環境配慮を行った。				
		(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	金属切断時に発生する事故対策として、充電式電動金属切断機と衝撃吸収ゴム手袋を活用し、作業員の身体への影響の軽減を図った。	従来、金属の切断にはグラインダーを使用していたが、作業時は火の粉の飛散や粉塵が多く、作業音も大きかった。今回、「充電式電動金属切断機」の使用に変えたところ、粉塵飛散および作業音の低減が図れた。 人孔インバートコンクリートの壊しはブレーカーを使用するが、作業時の振動による身体への影響が大きいことから、振動低減対策として「衝撃吸収ゴム手袋」を着用した結果、作業員の身体への影響が軽減された。				
新日本工業株式会社	荒川区荒川四、五丁目付近再構築工事	(1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)	近隣住民の方や通行する皆様に工事情報を提供するため、工事お知らせの電柱幕を施工範囲全域に20枚設置	看板と比較して倒れるなどの心配もなく、第三者への安全面に優れている。設置にあたっては、長期間そのままになるので、二次災害要因とならないよう、電柱幕の材質は防火・防水・汚損への耐性が高いものを使用した。 近隣の民間工事業者から工事の調整やお問い合わせのお電話をよくいただき、効果を感じている。				

令和4年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

受注者	工事件名	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
大峰建設株式会社	江東区亀戸一、二丁目付近再構築その3工事	(1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)	現場付近のお客さまに工事の内容や必要性について、より興味を持っていただき、また、ご理解を得られるよう、『下水道(再構築)工事について』【この地域は、耐用年数50年を超えた下水道管です。】を配布するとともに、広報板も設置し、 下水道再構築工事推進をアピールした。	お客さまに工事の内容や必要性について、従来は「工事のお知らせチラシ」を作成し配布していた。今回は、より興味を持っていただくと共に、再構築工事に対するご理解を得られるよう『より見やすく、よりわかりやすい下水道工事』チラシを作成し配布した。 地先商店街(歩道部)に下水道工事を行う際に、工事に対するご理解を得られるよう広報板『地先商店街ご通行の皆様へ』を設置し下水道再構築工事推進をアピールした。 チラシと看板の内容には局HPに掲載している再構築の技術を使用し、技術の発信にも努めた。				
鉄建建設株式会社	三河島水再生センター第二浅草系沈砂池棟建設その2工事	(1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)	東京さくらトラム全ての車両に、ダイバーシティ活動のポスターを掲示し、女性が活躍できる工事現場のPRを行ない、乗客や都民に魅力ある下水道工事の情報発信を行うとともに、イメージアップを実施した。	三河島水再生センター第二浅草系沈砂池棟建設その2工事は、けんせつ小町(日本建設業連合会活動)認定現場である。女性が活躍できる工事現場のPRを行い、乗客や都民の皆さんに魅力ある下水道工事の情報発信を行うとともに、イメージアップを行うことができた。				
戸田道路株式会社	中央区日本橋蛸殻町二丁目、日本橋浜町三丁目付近再構築工事	(2) 地域への配慮(地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	①季節ごとに合わせたキャラクターバルーンの設定 ②トークナビ(自動音声装置)の設置及びプロジェクターによる歩行者通路表示の投影 ③車線減少規制箇所等においてLED流動式路面警告灯を設置	①殺風景な工事現場に、季節のイベントに合わせたキャラクターバルーンを設置することで親しみの湧く明るい現場のイメージを持ってもらい、通行者に楽しんでいただける。 ②誘導員誘導に加えトークナビを歩行者通路の出入り口2箇所に設置し、より安全に注意喚起が行える。又、プロジェクター投影による歩行者通路表示で夜間視認性が向上し、現場付近の段差の解消にも繋がった。 ③車線減少規制の導流帯部にLEDを流動表示する事により視認性が向上し規制帯への接触及び衝突のリスクが軽減される。				
	品川区東五反田一、二丁目付近再構築工事	(2) 地域への配慮(地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	カラーコーンカバー、イラスト入りシート等を設置して、下水道工事をイメージアップ	近隣住民、飲食店及び歩行者の方々の景観を損ねることなく、またストレスにならない様、小さな子供向けのカラーコーンカバーやイラストシートを使用した安全掲示物を用いた。 特に、現場近隣には五反田南公園があり、近隣の多くの保育園が利用するお散歩コース上にあるため、カラーコーンカバーは大人気だった。				
		(3) 作業環境の快適化(労働者の作業環境の改善)	WEBカメラ、風速雨量計、入坑管理システム等を設置して、現場から離れた場所からでも、本社員や現場社員が現場の状態を確認できる体制をつくった。	各種設備を設置することにより、現場の作業状況だけでなく、現場整理整頓、片付け清掃、工事関係者の行動や現場環境も確認することが出来、効率的な現場管理が出来た。				

令和4年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

受注者	工事件名	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
奈良建設株式会社	北多摩二号水再生センター汚泥濃縮槽整備に伴う建設工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	レーザーの照射により、レーザーの内側にある既存施設への重機の接触を防止	レーザー光を面状に照射することでバリアを作り、そのバリアに侵入する物体を検知し、警告音が鳴動するとともに、パトライトによりオペレーターに通知 本取組により、クレーン作業に近接する既存のNa S電池への接触を未然に防止				
		(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	強力マグネット自立するスタンドポールにより、工事作業通路を明示	強力マグネット式のスタンドポール (パッチンスタンド) 及びフラチェーンにより、狭い現場内でも簡単に敷鉄板上に安全通路の区画を行うことができた。				
西松建設株式会社	北区赤羽台一丁目、赤羽西四丁目付近枝線その2工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	コンテナ車に備え付けの昇降設備は梯子型で昇降時の転落事故が発生していることから、 階段タイプの昇降設備を設置し、昇降時の転落リスクの低減を図った。	泥土運搬に使用しているコンテナ車は、上蓋開閉の際に荷台上への昇降が必要となる。(荷台高さ、地上より2.5m) 昇降時の転落事故の防止対策として、専用昇降設備を配備しリスク低減を図った。				
株式会社日立プラントサービス	明石町ポンプ所沈砂池機械設備改良・補修工事	(1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)	ポンプ所前への工事看板の設置 工事案内の近隣マンションへの掲示及び中央区役所への提出等対応	地元住民へ施工内容についてご理解いただく目的で、ポンプ所前に工事概要等を記載した看板を設置した。 また、近接するマンション管理者だけでなく、中央区役所へも施工開始の挨拶を行うなど積極的にPRを実施した。				
		(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	搬出入時の騒音対策	当ポンプ所の所在地は商業地域となっているほか、マンション等の住宅が多く立ち並んでいる地域であり、ポンプ所周辺を通行する歩行者も多いことから、搬出・搬入作業時の騒音対策には特段の配慮が必要であった。 そのため、資材を床に下ろす際に騒音が出ないように、ゴムマットを広範囲に敷設し、資材の荷下ろしの際に床面と資材が接触して騒音が出ないように十分に配慮した。 さらに、床面には赤レンガが敷設されているため、赤レンガに損傷がないようにするための配慮も併せて行った。				
	後楽ポンプ所沈砂池機械設備改良・補修工事	(1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)	下水道の仕組みや役割、工事内容についての案内看板・イルミネーションを現場正門及び裏門に設置。 アースくんの形のイルミネーションを含め、写真撮影などの憩いの場に。	現場付近を通行する市民の皆様に工事の内容や下水道の仕組み・役割について楽しく理解して頂ける様、案内看板・イルミネーションを現場の正門及び裏門の歩道側に設置した。 イルミネーションは下水道局のPRのためアースくんの形のイルミネーションを設置し、憩いの場として写真撮影など楽しんでいる様子を多く見られた。				

令和4年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

受注者	工事件名	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
株式会社フジタ	清瀬水再生センター汚泥処理設備再構築に伴う建設その2工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	過去に全国の工事で発生した災害を、発生日ごとにカレンダーにまとめて掲示し注意喚起することにより、類似災害を防止	夏場の熱中症や、冬場の凍結による転倒や交通災害など、季節によって発生しやすい災害、特に注意が必要な災害について、作業員が頻繁に目にするカレンダーにより注意喚起を行い、類似災害を防止				
松村土建工業株式会社	豊島区東池袋四丁目、池袋二丁目付近管路耐震化工事	(1) 工事情報のPR (広報板、配布物及び掲示物など)	あまりなじみのない耐震化工事について地域の方々に理解してもらうため、施工内容を簡単に説明した広報版を工事車両に掲示し、周知を行った。	管路の耐震化についてのPR看板はこれまででなく、短時間で工事内容を理解していただけるように、簡潔かつ分かり易い図・イラストで示した。				
三菱電機株式会社	清瀬水再生センター監視制御設備改良・補修工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	受注者が主体となり、現場作業員、発注者、施設管理業務受託者に向けた工事安全の体感研修を実施することによる注意喚起	工事の関係者全員の安全意識の向上のため、現場従事者のみならず、発注者や施設管理受託者も対象に加えた安全体感研修を、主体的に実施した。				
メタウォーター株式会社	北多摩二号水再生センター反応槽機械設備再構築その2工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	現場で感じた「危ない！」を現場作業員が直接記入する「ヒヤリ・ハット」カードにより、原因や再発防止策を現場内で円滑に共有できるとともに、安全対策の強化などを対応を速やかに実施できる。	現場で「危ない！」と感じた事象を作業員に記入してもらう、「ヒヤリ・ハット」カードにより、原因や再発防止策を現場内で円滑に共有できるとともに、安全対策の強化などを対応を速やかに実施できる。				
	北多摩二号水再生センター汚泥処理電気設備再構築その3工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	これから供用開始となる施設内に土砂を持ち込まないよう、踏むだけで簡単に靴のカバーを付けることができる装置を配置	これから供用開始となる新築の特高受変電棟の入口に、外履き、内履きの履き替えスペースを設け、土や砂が室内に侵入しないようにした。				
	清瀬水再生センター汚泥焼却設備再構築工事	(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	緊急時に病院に急いで行けるように、必要な携行グッズを一つにまとめた「病院急行時持ち出し袋」を、現場事務所入り口に設置した。病院までの地図のほか、現場の連絡先、テレホンカード、筆記用具等が入っている。	現場から直接救急病院へ向かうとき、必要なものを忘れずに持って急行できるよう、携行グッズを一つにまとめた「病院急行時持ち出し袋」を、現場事務所入り口に設置した。病院までの地図のほか、現場の連絡先、テレホンカード、筆記用具等が入っている。				

令和4年度 第2回 魅せる！伝わる！下水道工事PR事例紹介！ 選定案件一覧

受注者	工事件名	区分	取組内容	PRポイント	写真①	写真②	写真③	写真④
株式会社森組	呑川増強幹線その2工事	(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	公園内の万能塚にトリックアートを設置	地域住民の憩いの場となっている公園の特性を活かし、目の惹くものを設置することで楽しんでもらおうと考え、種類の違う2枚のトリックアートを設置した。子供受けが抜群なデザイン及び設置箇所を工夫することで、ライオンやキリンが壁から飛び出して見える絵の前に、公園で遊んでいる子供達がよく集まる光景が見られ、人気を集めていた。				
		(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	クリスマス仕様のイルミネーションの設置及びデジタルサイネージの配信により公園利用者や地域住民へ季節感をPR	交差点部のクリアパネル部分からイルミネーションを見ることができるよう配置するとともに、青色と白色の光を基調とし、眩しくなりすぎないように調整した。また、タイマーによる電源で、17:00~22:00に点灯するようにし、使用電力の少ないLEDライトを使用した。クリアパネル部分を有効活用し、通行する方々への積極的なPRにもつなげるとともに、周辺地域の夜間照明としても効果的に機能するよう配慮した。公園内には他にクリスマスを意識したものがないため、デジタルサイネージではクリスマスらしさをしっかりと表現することで、季節感を与える効果があったと考える。				
		(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	地元商店会を対象に現場見学会を実施	現場における日頃の地元とのコミュニケーションの中で、見学会の要望を聞き取ったことをきっかけに、見学会の開催に至った。 階段昇降をできる限り少なく、服・靴等が汚れる可能性が少ない場面で開催するために、φ2400mmの推進管の階まで躯体構築が完了した時点で実施し、工事概要を分かりやすく説明するために専門用語で説明しないように工夫した。 商店会の会長から、工事の施工にあたり地域住民と交流し、親しみをもち、見学会を開催したことに対する感謝状を授与された。				
		(3) 作業環境の快適化 (労働者の作業環境の改善)	現場従事者の意識向上に向けた懸垂幕の設置	作業員との信頼関係を大切にするために、5S (整理・整頓・清掃・清潔・しつけ) の「しつけ」の部分を「信頼」に変更した。また、現場の最も見やすい場所に懸垂幕を設置し、安全・5Sについて現場従事者に周知することで、現場一丸となって信頼し合う気風の醸成に繋がった。				
山田工業株式会社	目黒区下目黒五丁目付近外管渠補修工事	(2) 地域への配慮 (地元住民への配慮、周辺環境への配慮)	下目黒中町会の主催する月例防犯パトロールに参加	自社の現場安全パトロールに加え、町会が主催する「防犯パトロール」に参加し、地元の治安対策に協力した。また、この中で路上清掃も行うことにより地域の環境美化に努めた。また、町会長や地域交通安全部長をはじめ、月例会の参加者の方々に下水道工事の概要や必要性を説明し理解を得た。さらに、防犯パトロールを通じて、工事箇所周辺の危険箇所などを把握することもでき、我々工事従事者も今以上に安全第一を前提とした施工で住みやすい街づくりに貢献することができた。				